

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

令和4年5月2日公表

チェック項目		はい	どちらでもない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9			5	・活動中を見学したことがなく、子供がまだ話せないのではありません。 ・活動の様子を見たことがないのでわかりません。	枚方市の基準を十分に満たす活動スペースを確保しています。 ・現在コロナ予防対策として児童が活動中の室内への入室を制限させていただいていることもあり室内をご覧になる機会がないと思います。 ・保護者様からご要望があり、事前に予約する形で、見学していただける時間帯を設けています。 これらの室内への立ち入りについては、今後は、事業所日より等を用いてお知らせしていきたいと思っております。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	13			1		国が定める基準以上の職員数、かつ専門性を保つために有資格者を配置しています。 事業所玄関には職員全員の顔写真を掲示し、保護者様にも親しんでいただければと思っています。 今後は職員の掲示を更に活用し、その日の在職職員をお知らせする等工夫をしております。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	11			3	・子どもの様子を先生から聞いている範囲では適切だと考えています。	児童の活動を見て職員で話し合い、日々、整理整頓・改善に努めています。 さらに保護者様から見ても分かりやすい環境を目指してまいります。 構造的に段差は少なく、概ねバリアフリーになっています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	12			2		営業時間の前後、昼にも施設内の消毒清掃と換気を行い、療育終了後は使用教材の洗浄除菌を毎日実施し、清潔を保っています。 また、使用教材は毎日消毒し、清潔な空間を保つように努めています。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	14				・とてもよくヒアリングして下さるので助かります。	モニタリング・アセスメントにて保護者様のニーズの聞き取りや課題を明確にとらえた後、職員に周知し意見を出し合うことで客観的に分析し、支援計画が作成されています。 今後もご満足いただけるように努めてまいります。
	6 児童発達支援計画には、児童発達ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	13			1	・「地域支援」が何かわからない。	上記5の支援協議のうえ、利用児童の特性に合わせた項目を選択し、項目ごとに課題を話し合い、必要な具体的な支援内容を設定しています。 ・「地域支援」とは以下のような項目が当たります。 ①地域の多様な世代との連携を継続的に実施する取組 ②地域の団体と協働して、伝統文化や習慣・行事を実施し、親子の育ちを継続的に支援する取組 ③地域ボランティア育成、町内会、子育てサークルとの協働による地域団体の活性化等、地域の子育て資源の発掘・育成を継続的に行う取組 ④家庭に対して訪問支援等を行うことで、地域とのつながりを継続的に持たせる取組 事業所では、これら地域支援についても保育所等の関係機関と連携し、児童が地域社会への参加や地域に包容され、地域に参加するための推進・実現を目指しております。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	14					支援計画の目標に沿った支援を提供しています。 また、毎日職員全体で話し合い、日々の支援内容を設定しています。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	12			2		季節を取り入れた制作や行事、個別療育以外の小集団療育等、利用児童の状況に合わせた日々の活動内容・支援を行っています。 また、系列事業所との情報共有や専門職の手法等、多彩な趣向を凝らした支援を行っています。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3		2	8		新型コロナの感染予防の観点から外部との交流は控えさせていただいています。 事態収束の際は、機会を設けられるように準備してまいります。
保護者への説明等	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13	1				ご契約時には、丁寧に読み合わせ、解りやすい説明に努めています。 説明時にはご理解いただけたかどうか、確認を取りながらおこなってまいります。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	13			1		ガイドラインに沿った支援計画を立て、その計画に対して、ご意向・課題に相違ないか確認しながら、十分な説明のうえ、同意を得てご署名をいただいております。
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングⅢ等)が行われているか	9			5		ご相談をいただく中で、必要に応じた時間・面談を設け、状況に応じた助言を行っています。 今後も気軽に相談していただける信頼関係を大切に、先んじてお困りことに気づける対応力を職員全体で身につけていきます。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	14					・幼稚園での様子や身辺自立目標を相談でき、現在はお箸や手指運動をして頂いている様子です。 ・とても心強いです。 ・送迎時に子どもの様子を詳しく教えてくれてありがたいです。
	14 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14					・コミュニケーション能力(特に集団時)が弱い所など、家庭では難しい支援もして頂いています。 ・困っていることの聞き取りなど、よく声をかけて下さっています。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の携が支援されているか			8	6		現在コロナ禍にあるため、残念ながら開催出来ておりません。 現在保護者会等の開催につきましては、感染予防の観点から控えさせていただいておりますが、当面の間は定期的なお便り等での共通理解や開催への準備をしていきたいと思っております。 状況が改善された際には、保護者様同士の「横の繋がり」をより深められるように努めてまいります。
	16 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	14					保護者様からの申し入れやご相談に対しては、職員全体に周知し、状況説明と可能な範囲での対応を迅速かつ適切に対応しております。 今後も助言や迅速な対応を心がけ、声を掛けやすく相談のしやすい事業所を目指します。
	17 子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	13			1		それぞれの特性や状況に応じて、口頭だけでなく書面や提示物等のできる限りの手段を活用して情報伝達に配慮しています。 児童とは、個人に合わせて分かり易い言葉を選んでお話ししたり、絵・図・表等を活用し理解しやすいように配慮しています。 今後も、一つの方法にこだわらず改善を重ね、意思疎通・情報伝達の手段がよりよく増えていくよう配慮してまいります。
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	10			3		「COMPASS 便り」の発行を行い、公式ブログにて活動内容や利用児の成長に関する報告をさせていただいております。 ・COMPASS 便りは季刊発行ですので次回までお待ちください。 また毎月、事業所からも活動概要や行事予定をご案内しています。 毎日のブログ等の情報更新は登録の「LINE 公式アカウント」を通じてご紹介しています。 上記以外にも twitter、facebook、Instagram では日々情報を更新、また Youtube の療育チャンネルではご家庭で児童とご覧いただける動画コンテンツや療育についてのコメントなども多数情報をご提供しております。
19 個人情報の取扱いに十分注意されているか	14					個人情報記載の書類は鍵付き書庫や管理の行き届く環境で保管し、情報流出がないように取り扱いは慎重に行っています。 掲載等、個人情報に係ることに関しては、その都度事前の確認をさせていただき、保護者様に同意を得ています。	
非常時の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	10			4		各マニュアル・訓練の実施については契約時に説明を行い、事業所の玄関先にも掲示しております。 避難訓練は、年間計画を立てて実施しています。 今後は実施した月のお便りでの活動報告をする等、保護者様にも情報をご提供してまいります。
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9			5		定期的に火災・地震・風水害・不審者対応訓練を行い、訓練後の職員間での共通理解・改善に努めています。 今後も定期的に想定を変えた避難訓練を行い、非常時の職員の対応力をつけ、非常災害の発生に備えてまいります。
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	13	1			・行ってしまえば楽しんで帰ってくる。	ほとんどの児童が楽しく通っていると評価をいただき、嬉しく思います。 これからも児童が安心して過ごし、楽しんで様々なことに取り組める環境を心がけていきます。 その日の児童の状況に合わせて活動を工夫したり、次の利用日への楽しみが持てるよう、成長に繋がる取り組みを工夫してまいります。
	23 事業所の支援に満足しているか	14					全ての保護者様から満足との評価をいただき、事業所の取り組みにご理解いただけて、職員一同感謝の思いでいっぱいです。 今後も評価に甘んじることなく、より一層質を引き締め、保護者様へ寄り添い、ともに児童の成長を喜べるよう努めてまいります。